

米山記念奨学委員会

委員長 磯崎 裕 騎

副委員長 藤田 俊 和

■事業と使命

ロータリー米山記念奨学会は1952年に始まった民間で最大規模の国際奨学事業です。米山梅吉氏の功績を偲び、国際社会で活躍するよき日本の理解者となる人材を育成することを目的として設立されました。

他の奨学金制度と異なる最大の特徴は「世話クラブ、カウンセラー制度」です。奨学生一人ずつに地域のロータリークラブから世話クラブが選ばれ、当該クラブから、担当するカウンセラーがつき、奨学生との交流を深めて日本での生活が心豊かになるように配慮されます。

■寄付支援

奨学金制度は寄付金で成り立っているため、その継続には、会員の寄付行為が欠かせません。ご支援、ご協力をお願いします。

寄付金は以下の種類があります。

- 1、普通寄付金：半期毎に各クラブで決めた一人当たり3000円（前後期で6000円）をクラブ会計から会員分を拠出します。
- 2、特別寄付金：普通寄付以外で任意に行う寄付で、個人、法人、クラブからの3種類の寄付があります。

個人、法人の寄付金に対しては税の優遇制度があり、所得税、法人税の税制優遇が受けられます。

目標として普通寄付金は一人年間6,000円、特別寄付金は一人年間10,000円以上をお願いしたいと思います。